

常山 知子議員の12月議会 一般質問から

介護保険制度の見直しについて

ひび

(質問) 平成27年(2015年)4月からの「介護保険制度」の見直しは、要支援者に対する「訪問介護」(ホームヘルプサービス)「通所介護」(デイサービス)を介護保険から切り離し、市町村で行なう地域支援事業に移行させるとしています。

(答 弁) これらの受け皿として町はどのように対応していく考えですか。

(答 弁) これらのサービスは、要支援認定者のニーズや必要性によって引き続き利用できますが、地域支援事業へ移行する受け皿としては、社会福祉協議会・シルバー・商工会による「ふれあい安心お助け隊」、地域の見守り活動を受け皿として進めていきたい。

(質問) 要支援者は決して軽度者ではなく、専門的な見守りが必要。ヘルパーの仕事もボランティアが行った場合、利用者の容態を重症化させてしまう恐れがある。受け皿を探す見直しはありますか。

(答 弁) 一番の問題は、受け皿の体制整備と事業所整備です。今までヘルパーとしてやってきた方々の協力も得ていきたい。

(質問) 新事業への実施は、最大2年遅らせることができます。延期する考えはありますか。

(答 弁) 町として平成27年4月からの実施は困難であり、1年後の平成28年4月からの実施を考えています。

(質問) 平成27年度は、介護保険料の見直し時期ですが、町の考えは。

(答 弁) 現在のサービス給付の状況からみると、介護保険料の増額をお願いせざるを得ない。

(要望) 介護保険料は払い続けているのに、本来の介護サービスが受けられない「保険あって介護なし」の事態です。

引き上げは、町民にとって大変な負担です。町がやっている介護予防事業をこれからも続けて欲しい。そのためには町だけでは大変、県や国にも要望し、町民を守る姿勢でやっていただきたい。

2014年12月14日 総選挙(衆議院選挙)皆野町の投票結果

小選挙区 選出

	得票	得票率
小泉りゅうじ(無所属)	3090	(61.8%)
今野ともひろ(自民党)	1084	(21.7%)
柴岡 ゆうま(共産党)	830	(16.6%)
無効投票数	152	

比例代表 選出

	得票	得票率
自由民主党	1838	(37.24%)
日本共産党	863	(17.48%)
公明党	686	(13.90%)
民主党	626	(12.68%)
維新の党	600	(12.16%)
社会民主党	115	(2.33%)
次世代の党	92	(1.86%)
生活の党	82	(1.66%)
幸福実現党	34	(0.69%)
無効投票数	219	

議員のひとりごと

常山 知子

「廃校になった金沢小学校を借りて、うたこえ喫茶をやらない?」

「いいねー!」楽しそう! 話はトントン拍子に決まりましたが、旧金沢小は借りることができませんでした。

少しでも、地域が元気になれば!! そんな思いがみんなにあったのです・・・。

せっかく盛り上がった話です。「皆野総合センター」に場所を決めて、21日、アコーディオンの演奏に合わせて、大きな口をあけてみんなで歌いました。声を出して歌うことはいいことです。コーヒー、紅茶、手づくりのたらし焼、スイートポテト、金沢たたらりの里のマドレーヌはみんなの口の中に…。暮れのホンのひととき、みんなの心が温かくなった気がします。

「よかったね!」「スゴイね!」「一票入れたよ!」 会った人に声をかけていただいています。

忙しい師走の選挙でした。希望が見えてきた選挙結果にまた来年もがんばれそうです